

準備ガイド

本製品を安全にお使いいただくために『操作ガイド』（冊子）－「使用上のご注意」を作業の前に必ずお読みください。本書では、製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。使い方などは『操作ガイド』（冊子）をご覧ください。

1 箱の中身を確認する

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

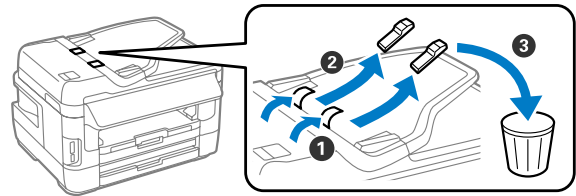
- 本体
- セットアップ用インクカートリッジ（4 個）
- 真空パックで品質保持しているため、セット直前まで開封しないでください。
- 電源コード
- ソフトウェアディスク
- 操作ガイド（冊子）
- ファクスガイド（冊子）
- 保証書

2 保護材を全て取り外す

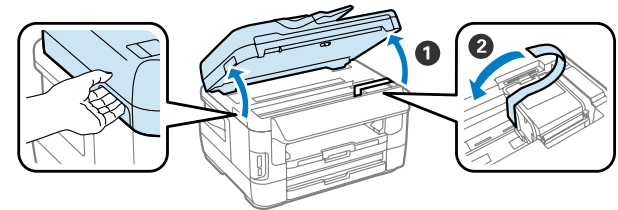
保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。

注意 スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

テープと一緒に保護材を取り外す



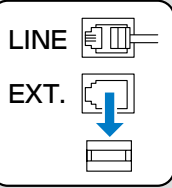
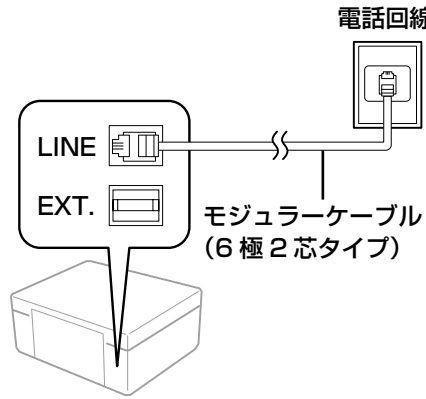
内部の保護テープを剥がす



3 電話回線に接続する

ファクスを使わない方は次の手順にお進みください。
電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。
以下は接続の一例です。本製品が対応している回線と接続方法は『ファクスガイド』で確認してください。

一般回線に接続する



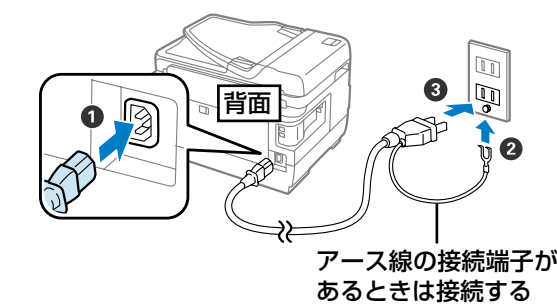
EXT. ポートのキャップは、外付電話機を接続する場合のみ、取り外してください。

落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

4 電源に接続して設置する

USB ケーブルや LAN ケーブルは、ここではまだ接続しないでください。

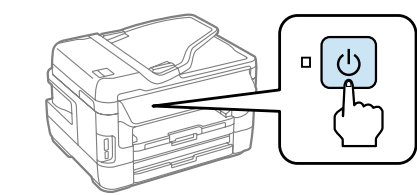
電源コードを接続する



設置する

- 水平で安定した場所に設置してください。
- 製品本来の性能を発揮するために、直射日光が当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

電源を入れる



画面が表示されないときは電源コードの接続を確認してから電源を入れ直してください。

警告

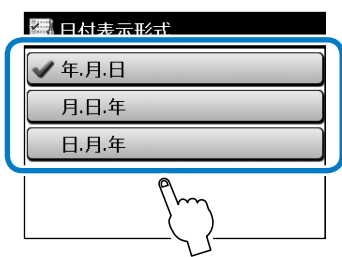
AC100V 以外の電源は使用しないでください。

漏電による事故防止について

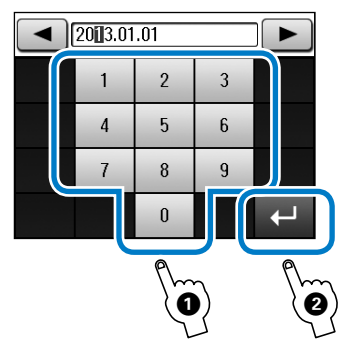
本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電したときに、電気を逃がし感電事故を防止できます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース線端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

5 日時を設定する

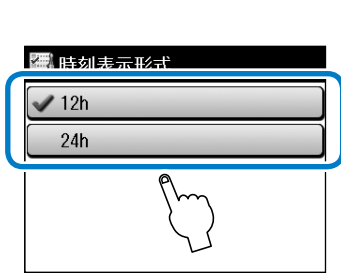
日付表示形式を選択する



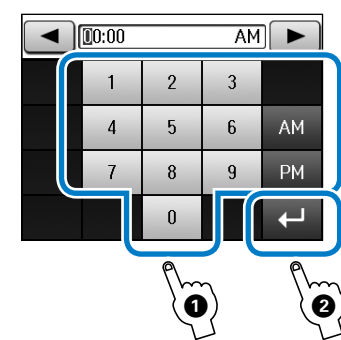
数字キーで日時を入力し、②をタッチ



時刻表示形式を選択する



数字キーと [AM] [PM] で時刻を入力し、②をタッチ



裏面に続く

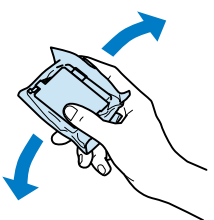


412520100

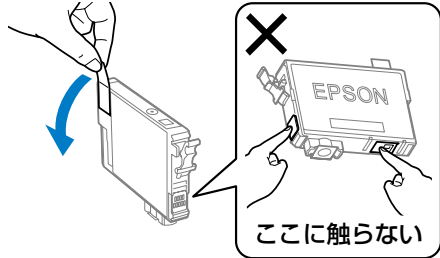
6 付属のセットアップ用インクカートリッジをセットする

注意 スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

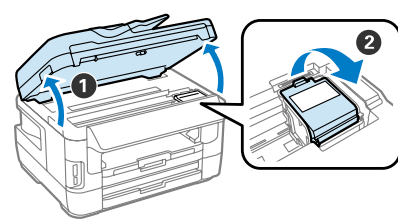
インクカートリッジを
4～5回振る



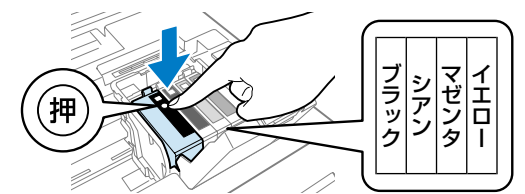
袋から取り出し、テープ（黄色）のみを
剥がす



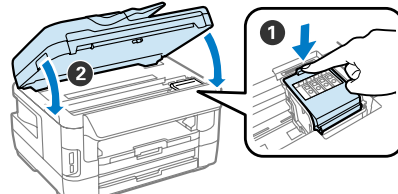
原稿カバーを閉じた状態でスキャナーユニット
を開けて、カートリッジカバーを開ける



インクカートリッジをまっすぐ挿入し、[押]
の部分をしっかりと押し込む（4色全て）



カートリッジカバーを閉めて、スキャ
ナーユニットを閉める



初期充填が終了するま
で待つ

初期充填が始まらないときは、カートリッジをセッ
トし直してください。
充填中は、電源を切ったり、カバーなどを開けたり、
用紙をセットしたりしないでください。

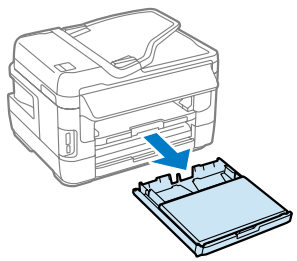
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2回目以降のカートリッジで算出しています。

充填が正常に終了し、きれいに印刷できる状態になったかどうかは、ノズルチェックで確認できます。
『操作ガイド』（冊子）－「メンテナンス」－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

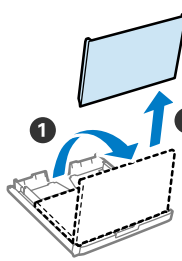
7 用紙をセットし、用紙種類とサイズを設定する

用紙力セット1にA4サイズの普通紙をセットする手順を例に説明しますが、用紙力セット2も同じです。

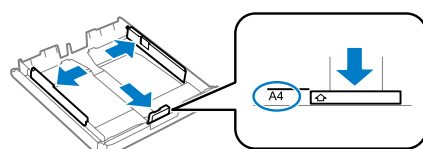
用紙力セット1を引き抜く



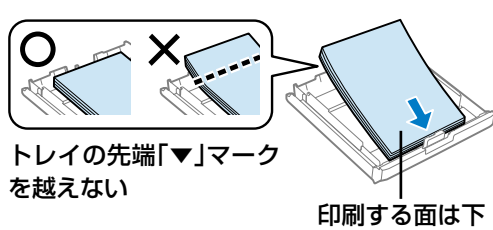
用紙力セットのカバーを外す



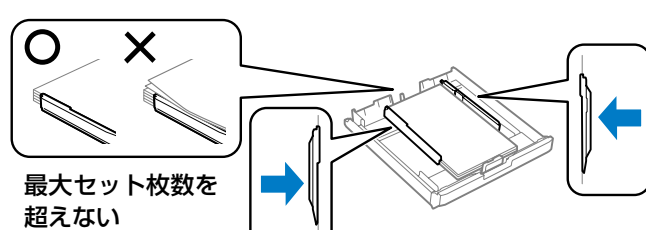
A4 サイズに合わせて横の用紙ガイドと手前の用紙
ガイド(縦)をつまんで広げる



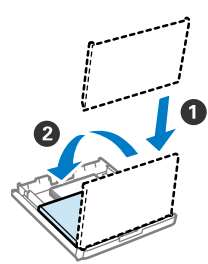
手前の用紙ガイド（縦）に合わせて用紙をセットする



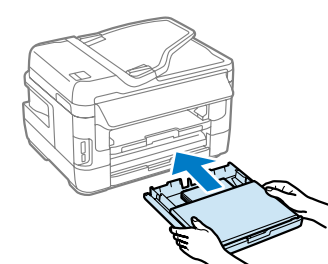
用紙ガイド（横）を用紙に合わせる



用紙力セットのカバーを付ける

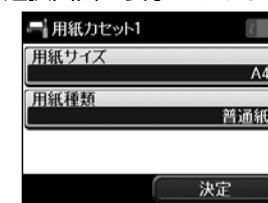


用紙力セット1をゆっくりセットする

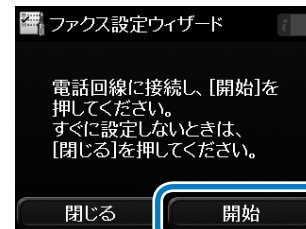


画面に従い用紙サイズと種類を設定
する

用紙力セットが複数の場合は、この画面
の前に選択画面が表示されます。



8 ファクスの初期設定をする



[開始] を押し、画面に従って設定してください。詳細は『ファクスガイド』をご覧ください。

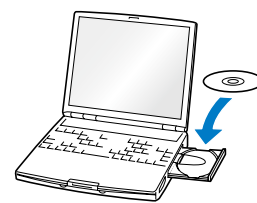
すぐに設定しない場合は [閉じる] を選択します。次回ファクスモード起動時にファ
クスの設定をする方は、表示された画面で [はい] を選んでください。

9 ソフトウェアをインストールして、コンピューターと接続する

最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。
< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

Windows

ソフトウェアディスクを
セットする



以降は画面に従って進めてください。

複数のコンピューターに接続する場合は、
こちらを選択してください。（システム管理者）

- Mac OS X の場合は、ソフトウェアディスクをセットします。表示されたアイコンをダブルクリックして作業を進めてください。
- ディスクドライブがない場合は以下にアクセスして作業を進めてください。
< <http://support.epson.net/setupnavi/> >
- 「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックし、「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。



Setup Navi

スマートフォン、タブレット端末から印刷する

以下から Epson iPrint をインストールします。
詳細は以下の URL または QR コードからご覧ください。

< <http://ipr.to/c> >



スマートフォンなどから印刷する方法として、Web サービス（Epson
Connect）も利用できます。詳しくは以下をご覧ください。
< <http://www.epson.jp/connect/> >

以上で準備は終了です。この後は『操作ガイド』をご覧ください。